

東京学芸大学名誉教授 石井正己氏講演会

大館に伝わる

『百白之図』

の価値

もも うす の かた



菅江 真澄 翁

10/31(土)

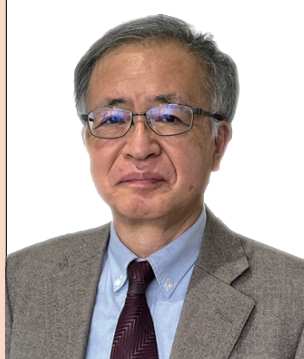
13:30 ~ 15:00

大館市立栗盛記念図書館 多目的室

入場無料／定員：50名

【お申し込み方法】

9/30(水) 10時より、栗盛記念図書館カウンター、
又は、お電話にてお申し込みください。



【講師プロフィール】 石井 正己 (いしい まさみ) 氏

1958年東京都生まれ。国文学者・民俗学者。東京学芸大学名誉教授。菅江真澄に関する著書に、『柳田国男の見た菅江真澄』（三弥井書店、2010年）、『菅江真澄と内田武志』（勉誠出版、2018年）、『菅江真澄が見た日本』（編、三弥井書店、2018年）、『旅する菅江真澄』（三弥井書店、2021年）、『菅江真澄 図絵の旅』（編・解説、角川ソフィア文庫、2023年）がある。

【主催・お問い合わせ】

大館市立栗盛記念図書館 (TEL 0186-42-2525)

百白之図（ももうすのかた）とは、形や使い方に特徴のある白を描いた図絵集で、「百（もも）」は「さまざま」の意味。